

# 先進国普通社債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-08

## 愛称：メジャー・ボンド

### 償還運用報告書(全体版)

第10期（償還日2021年6月28日）

作成対象期間（2020年12月29日～2021年6月28日）

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行い、償還価額が決定いたしました。

ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信/内外/債券
信託期間	2016年8月10日から2021年6月28日までです。
運用方針	日本を除く先進国の企業（金融機関を含みます。）が発行する外貨建てのシニア債および日本を含む先進国の国債等を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 シニア債への投資にあたっては、購入した銘柄を持ち切る運用を基本とします。なお、投資したシニア債が償還された場合には、その償還金をもって、他のシニア債あるいは日本を含む先進国の国債等に投資します。償還金をもって投資する公社債は、当ファンドの残存信託期間内に満期償還日あるいは繰上償還可能日を迎えるものとし、流動性や為替ヘッジコスト等を勘案して銘柄を選定します。投資する公社債は、取得時においてBBB格相当以上の格付（格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。）を有するものとします。なお、日本を含む先進国の国債については、格付に関わらず投資を行えるものとします。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	日本を除く先進国の企業（金融機関を含みます。）が発行する外貨建てのシニア債および日本を含む先進国の国債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）から、利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			騰落率	受利益者 回率	債組入比率	債券 先物比率	元残存 本率
		税金 分	込 配	み 金					
(設定日)	円 銭		円	円 銭	%	%	%	%	%
2016年8月10日	10,000		—	—	—	—	—	—	100.0
1期(2016年12月28日)	9,918		5	△ 77	△0.8	△2.0	105.6	—	98.9
2期(2017年6月28日)	10,142		20	244	2.5	1.9	98.9	—	88.3
3期(2017年12月28日)	10,151		20	29	0.3	1.4	97.8	—	75.0
4期(2018年6月28日)	9,975		0	△176	△1.7	0.1	98.3	—	64.0
5期(2018年12月28日)	9,899		0	△ 76	△0.8	△0.2	89.3	—	53.6
6期(2019年6月28日)	10,119		0	220	2.2	0.6	93.7	—	49.3
7期(2019年12月30日)	10,171		0	52	0.5	0.6	97.1	—	42.1
8期(2020年6月29日)	10,073		0	△ 98	△1.0	0.3	88.9	—	39.1
9期(2020年12月28日)	10,140		0	67	0.7	0.4	46.4	—	34.8
(償還時)	(償還価額)		—	△ 11.34	△0.1	0.4	—	—	32.8
10期(2021年6月28日)	10,128.66		—	△ 11.34	△0.1	0.4	—	—	32.8

\* 基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設定しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

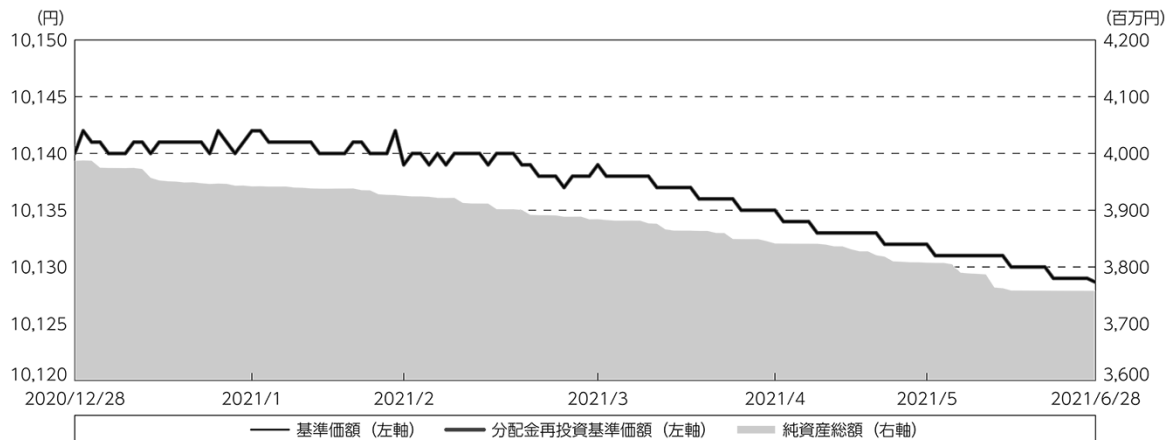
年 月 日	基準価額	騰落率		債券 先物比率	債券 先物比率
		騰落	率		
(期首)	円 銭		%	%	%
2020年12月28日	10,140		—	46.4	—
12月末	10,141		0.0	46.4	—
2021年1月末	10,142		0.0	37.1	—
2月末	10,139		△0.0	22.0	—
3月末	10,139		△0.0	17.9	—
4月末	10,135		△0.0	9.1	—
5月末	10,132		△0.1	—	—
(償還時)	(償還価額)				
2021年6月28日	10,128.66		△0.1	—	—

\* 騰落率は期首比です。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期 首： 10,140円

期末(償還日)：10,128円66銭 (既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率： △ 0.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2020年12月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。なお、当ファンドは単位型投信であり、実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

#### (上昇要因)

債券を保有していたことによるインカムゲイン(利息収入)

#### (下落要因)

保有債券の価格下落に伴うキャピタルロス

## ○投資環境

米国市場では、金利は当決算期ベースで上昇しました。当作成期首から2021年2月末にかけて、バイデン政権による追加経済対策に伴う景気回復への期待の高まりから、金利は上昇しました。その後は、好調な経済指標が発表される一方、FRB（米連邦準備制度理事会）による緩和的な金融政策を維持する姿勢が続いたことなどが背景となり、金利はほぼ変わらずとなりました。

欧州市場では、金利は当決算期ベースで上昇しました。景況感指数を中心に複数の経済指標から欧州景気の回復が確認されたことや、新型コロナウイルスのワクチンの供給が進んだことなどを受けて金利は概ね上昇基調で推移しました。

欧米クレジット市場では、クレジットスプレッド（利回り格差）は当決算期ベースで縮小しました。新型コロナウイルスのワクチンの供給が進んだことや、好調な経済指標が発表されたことなどを背景にクレジットスプレッドは縮小しました。

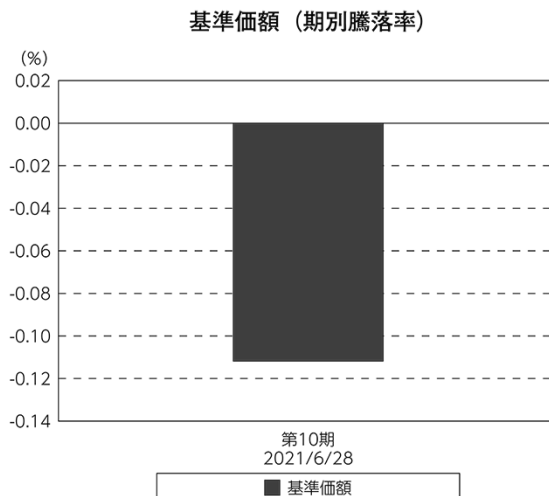
## ○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である日本を除く先進国の企業（金融機関を含みます。）が発行する外貨建てのシニア債組み入れを継続しましたが、保有銘柄の償還により債券組入比率は低下しました。外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設定しておりません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。

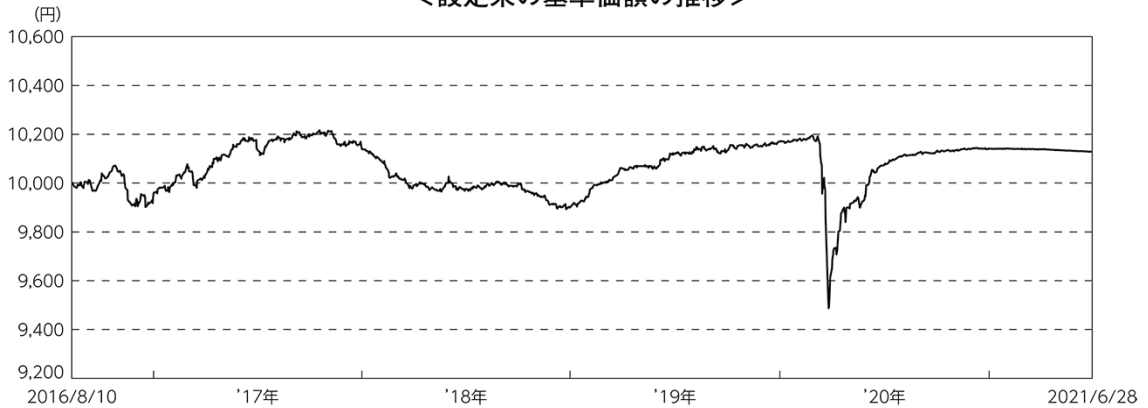


## ◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

## ◎設定来の運用経過

＜設定来の基準価額の推移＞



### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時10,128.66円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり45円となりました。

#### （上昇要因）

債券を保有していたことによるインカムゲイン（利息収入）

#### （下落要因）

保有債券の価格下落に伴うキャピタルロス  
為替ヘッジに伴うコスト

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年12月29日～2021年6月28日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 18	% 0.181	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(11)	(0.110)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 6 )	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	18	0.184	
期中の平均基準価額は、10,138円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

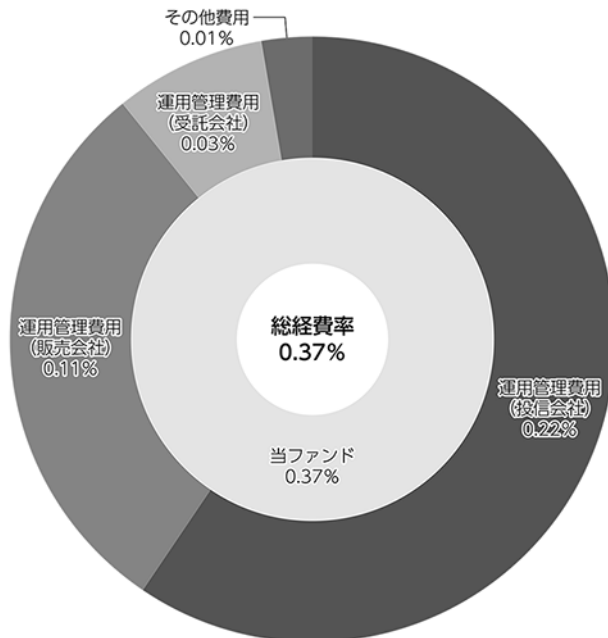
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.37%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年12月29日～2021年6月28日)

## 公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	千米ドル —	千米ドル 302 (14,929)
	イギリス	社債券（投資法人債券を含む）	千英ポンド —	千英ポンド — (1,850)

\*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

\*単位未満は切り捨て。

\*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年12月29日～2021年6月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2021年6月28日現在)

2021年6月28日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2021年6月28日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 3,764,749	% 100.0
投資信託財産総額	3,764,749	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。



## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2021年6月28日現在）

項 目	償 還 時	円
(A) 資産	3,764,749,017	
コール・ローン等	3,764,749,017	
(B) 負債	6,856,745	
未払信託報酬	6,810,863	
未払利息	3,370	
その他未払費用	42,512	
(C) 純資産総額(A-B)	3,757,892,272	
元本	3,710,157,249	
償還差益金	47,735,023	
(D) 受益権総口数	3,710,157,249口	
1万口当たり償還価額(C/D)	10,128円66銭	

(注) 設定年月日2016年8月10日、設定元本額は11,294,996,062円、期首元本額は3,931,927,081円、期末における元本残存率は32.8%、1口当たり純資産額は1.012866円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額1,934,584円。

## ○損益の状況（2020年12月29日～2021年6月28日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	18,402,009	
受取利息	18,415,920	
その他収益金	327,596	
支払利息	△ 341,507	
(B) 有価証券売買損益	△ 16,023,824	
売買益	285,231,894	
売買損	△301,255,718	
(C) 信託報酬等	△ 7,125,108	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,746,923	
(E) 前期繰越損益金	55,063,355	
(F) 解約差損益金	△ 2,581,409	
償還差益金(D+E+F)	47,735,023	

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年8月10日			投資信託契約終了時の状況		
	投資信託契約終了日	2021年6月28日			資産総額	3,764,749,017円	
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	6,856,745円	純資産総額	3,757,892,272円
受益権口数	11,294,996,062口	3,710,157,249口	△7,584,838,813口	受益権口数	3,710,157,249口	1万口当たり償還金	10,128円66銭
元本額	11,294,996,062円	3,710,157,249円	△7,584,838,813円				
毎計算期末の状況							
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金			
				金 額	分 配 率		
第1期	11,177,304,679円	11,085,703,514円	9,918円	5円	0.05%		
第2期	9,979,621,079	10,121,203,598	10,142	20	0.20		
第3期	8,478,168,365	8,606,313,047	10,151	20	0.20		
第4期	7,230,313,423	7,212,078,899	9,975	0	0.00		
第5期	6,064,578,181	6,003,088,570	9,899	0	0.00		
第6期	5,573,040,719	5,639,615,711	10,119	0	0.00		
第7期	4,760,624,938	4,841,859,734	10,171	0	0.00		
第8期	4,419,170,918	4,451,627,556	10,073	0	0.00		
第9期	3,931,927,081	3,986,990,436	10,140	0	0.00		
信託期間中1万口当たり総収益金及び年平均収益率				173円66銭	0.3555%		

## ○償還金のお知らせ

---

1 万口当たり償還金（税込み）	10,128円66銭
-----------------	------------

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。